

# 響きの森 クラシック・シリーズ Classic Series Vol.64

指揮  
アンドレア・バッティストーニ  
(東京フィルハーモニー交響楽団 首席指揮者)

チャイコフスキー

弦楽四重奏曲第1番より

「アンダンテ・カンタービレ」(弦楽合奏版)

ヴァイオリン協奏曲

交響曲第6番『悲愴』

ヴァイオリン  
辻 彩奈

©大杉雄平

「イタリアの俊才」バッティストーニの  
チャイコフスキープログラム!



管弦楽=東京フィルハーモニー交響楽団

©K.Mura

2018年

# 5月26日(土)

15:00開演 (14:30開場)

料金  
(全席指定・税込)

S席 ¥5,000 A席 ¥4,000 B席 ¥3,000

チケット発売

2月4日(日)10:00から

※発売初日のチケットのお求めは、お一人様4枚までとなります。お席は選べません。  
※本公演はシリーズ年間セット券として販売しているため、お席のご希望に添い加ねる場合がございます。予めご了承ください。

チケットのお求め・お問合せ

シビックチケット 東京都文京区春日一丁目16番21号 文京シビックセンター2階

# 03-5803-1111

(10:00~19:00/土・日・祝休日も受付。)

会場:文京シビックホール大ホール

- 東京メトロ丸ノ内線・南北線「後楽園」駅(直結)
- 都営地下鉄三田線・大江戸線「春日」駅(直結)
- B-ぐる(文京区コミュニティバス)停留所1番

「文京シビックセンター(春日駅前)」  
●演奏中は客席へのご入場をお断りしております。●やむを得ない事情により出演者・演奏曲目・日程などが変更になる場合がございます。●チケットのご予約後、ご購入のお席の変更及びキャンセルはお受けできません。●公演中止の場合を除き、ご購入後の払い戻しはいたしません。 未就学児の入場はご遠慮願います。

シビックホール  
メンバーズ 募集中!

■チケット先行発売あり!■

インターネット限定で入会金・会費は無料  
詳しくはホームページへ

PC <http://b-civichall.pia.jp/>  
Mobile <http://m.pia.jp/b-civichall/>



follow us @ BunkyoCivichall

チケットぴあ 0570-02-9999

東京フィルチケットサービス 03-5353-9522

Pコード:102-833

2月5日(月)より販売(平日10:00~18:00)

※PHS、一部携帯電話からはご利用いただけません。

主催:文京シビックホール(公益財団法人文京アカデミー) <http://bunkyocivichall.jp/>

文京区/公益財団法人文京アカデミー/  
公益財団法人東京フィルハーモニー交響楽団 提携事業

**アンドレア・パッティストーニ** 東京フィルハーモニー交響楽団 首席指揮者

1987年ヴェローナ生まれ。アンドレア・パッティストーニは国際的に頭角を現している若き才能であり、同世代の最も重要な指揮者の一人と評されている。2013年1月、ジェノヴァ・カルロ・フェリーチェ歌劇場首席客演指揮者、2016年10月、東京フィルハーモニー交響楽団首席指揮者に就任。東京フィルとの演奏会形式オペラ「トゥーランドット」(2015年)、「イリス(あやめ)」(2016年)で音楽界を牽引するスターとしての評価を確立。そのカリスマと繊細な音楽性でセンセーションを巻き起こしている。東京フィルとは日本コロムビア株式会社より6枚のCDをリリース。

これまでに、スカラ座、ヴェニス・フェニーチェ劇場、ベルリン・ドイツ・オペラ、スウェーデン王立歌劇場、アレナ・ディ・ヴェローナ、バイエルン国立歌劇場、マリンスキー劇場等と共に、東京フィル、スカラ・フィル、サンタ・チェチーリア国立アカデミー管、イスラエル・フィル等世界的に最も著名な楽団とも共演を重ねている。

2016年、カルロ・フェリーチェ歌劇場の委嘱による自作「エラン・ヴィタル(管弦楽のための狂詩曲)」を自らの指揮で世界初演。2017年5月には初の著書「マエストロ・パッティストーニのほくたちのクラシック音楽」(原題「Non è musica per vecchi」の日本語版)を音楽之友社より刊行。



©上野隆文



© Warner Classics

**辻 彩奈 ヴァイオリン**

1997年岐阜県生まれ。2016年モントリオール国際音楽コンクールを18歳にて優勝、併せて5つの特別賞(バッハ賞、パガニーニ賞、カナダ人作品賞、ソナタ賞、セミファイナルベストリサイタル賞)を受賞。11歳にて名古屋フィルハーモニー交響楽団と共演後、多くの国内外のオーケストラと共演。これまでに、モントリオール交響楽団、シュトゥットガルトフィルハーモニー、東京交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団などと共演している。また室内楽においては、チェロの堤剛、ピアノの江口玲、伊藤恵の各氏らとの共演を行っている。

2017年に岐阜県芸術文化奨励賞を受賞。現在東京音楽大学に特別特待奨学生として在学中。これまでに小林健次、矢口十許子、中澤さき子、小栗まこと、原田幸一郎の各氏に師事。使用楽器は、NPO法人イェローエンジェルより貸与されているJoannes Baptista Guadagnini 1748である。2018年2月には、モントリオール国際音楽コンクールの模様を収録したメジャー・デビューCDをワーナー・クラシックス初のセンター契約第一弾アーティストとしてリリース。2018-2019シーズンには、ズービン・メータ指揮イスラエル・フィルハーモニー管弦楽団との共演を予定している。

**東京フィルハーモニー交響楽団**

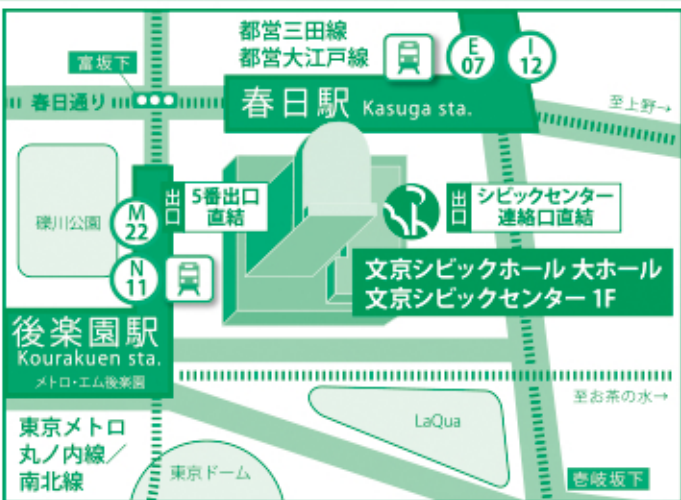
1911年創立。2011年に日本のオーケストラで最初の100周年を迎えた日本最古の歴史をもつオーケストラ。メンバー約130名、シンフォニー・オーケストラと劇場・オーケストラの両機能を併せもつ。名誉音楽監督ジョン・ミンヨン、首席指揮者アンドレア・パッティストーニ、特別客演指揮者にミハイル・プレトニョフを擁する。定期演奏会を中心とする自主公演、新国立劇場を中心としたオペラ・バレエ演奏、NHKにおける放送演奏など、高水準の演奏活動とさまざまな教育的活動を展開している。

海外公演も積極的に行い、国内外の注目を集めている。

1989年からBunkamuraオーチャードホールとフランチャイズ契約を結んでいる。また東京都文京区、千葉県千葉市、長野県軽井沢町、新潟県長岡市と事業提携を結び、各地域との教育的、創造的な文化交流を行っている。

公式ホームページ <http://www.tpo.or.jp>

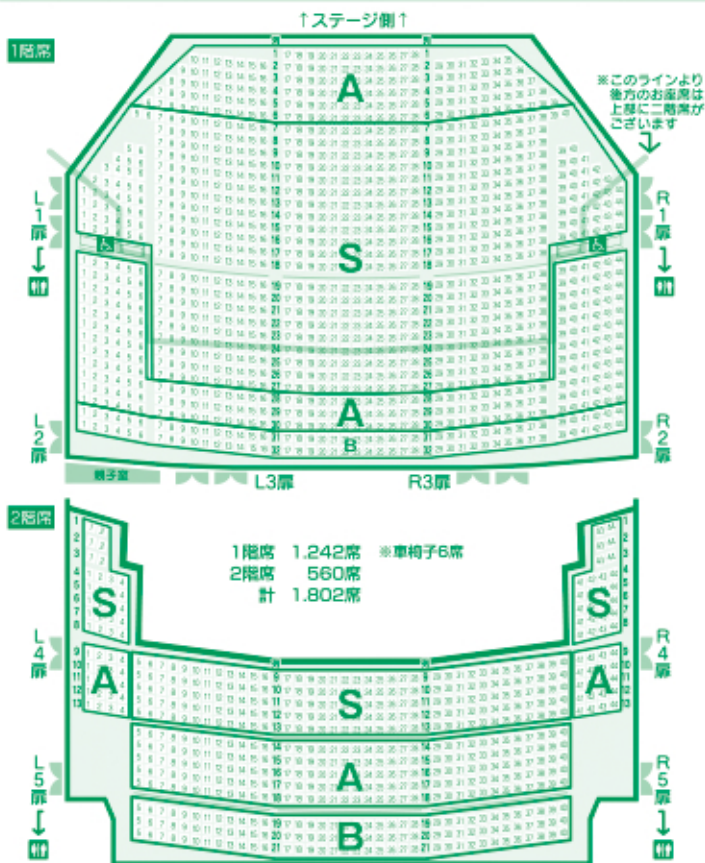
**文京シビックホールアクセスマップ**



●交通アクセス  
東京メトロ丸ノ内線・南北線「後樂園」駅【直結】 都営三田線・大江戸線「春日」駅【直結】  
B-ぐる(文京区コミュニティバス)停留所1番「文京シビックセンター(春日駅前)」

〒112-0003 東京都文京区春日 1-16-21 文京シビックセンター1F  
<http://bunkycivicchall.jp/access>

**大ホール座席表**



**響きの森クラシック・シリーズ 今後のラインナップ** (会場)文京シビックホール 大ホール (管弦楽)東京フィルハーモニー交響楽団

**Vol.65**  
2018年9月8日(土)  
指揮:小林研一郎  
ヴァイオリン:吉田 南  
ベートーヴェン/ヴァイオリン協奏曲 交響曲第7番

**Vol.66**  
2019年1月12日(土)  
指揮:小林研一郎  
ヴァイオリン:前橋汀子  
ソプラノ:幸田浩子  
テノール:ジョン・健・ヌッツォ  
メンデルスゾーン/ヴァイオリン協奏曲  
L.シュトラウス2世/ワルツ「春の声」  
レハール/喜歌劇「メリー・ワイドワ」より「ウィリアの歌」  
プッチーニ/歌劇「トゥーランドット」より「誰も愛てはならぬ」ほか

**Vol.67**  
2019年3月23日(土)  
指揮:ミハイル・プレトニョフ  
ヴァイオリン:ユーチェン・ツェン  
チャイコフスキー/スラヴ行進曲  
グラスノフ/ヴァイオリン協奏曲  
ハチャトゥリアン/バレエ音楽「スパルタクス」より「アダージェット」  
ハチャトゥリアン/交響曲第3番「交響詩曲」

**響きの森 プレミアム・コンテンツ**

出演者のインタビュー、コンサートの裏話など、コンサートが楽しくなる情報が盛りだくさん!

文京区、(公財)文京アカデミーと(公財)東京フィルハーモニー交響楽団は、2000年より事業提携し、地域の芸術文化振興と発展を図っています。